

お客様各位

株式会社LCI JAPAN

ルーメンセンター・イタリアが太陽光に近い照明器具を発表
 子ども向け遊具テーマパークにブルーライトを
 カットした照明器具を導入

株式会社 LCI JAPAN（以後、「当社」という）は、これまでデザイン照明を主力商品として販売して参りましたが、この度自然光に極めて近い高演色 LED を用いたダウンライト他を開発致しました。

当社は、開発した LED 光源を使った照明器具を奈良健康ランド（奈良県天理市）の新施設としてオープンするお子様向け施設「奈良わんぱくランドはしゃきっず」様に導入致しました。

これまで、LED 照明は従来光源に比べ省エネや明るさだけを追求してきたことにより、人体における体内リズムや睡眠にも影響を与えると言われるブルーライト（青い波長）が太陽光を上回る数値で検出されています。

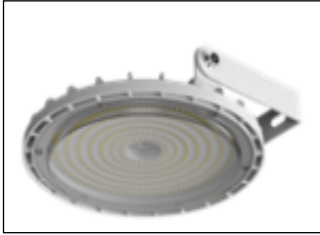

そこで、当社では高演色であり、ブルーライトのピークをカットした LED 光源「luum®」を開発し、上質な光による快適性や豊かで繊細な表現を実現することが出来ました。

「luum®」の開発により、イタリア・ミラノにあるアンブロジアーナ博物館に収蔵されている数多くのイタリアの国宝といわれる収蔵品用の照明器具を当社にて納入させて頂きました。また、同時期にイタリア・ミラノで開催されましたミラノ万国博覧会日本館内のフードコートにおいても、当社ダウンライトをご採用頂きました。

またこの度は、奈良健康ランド「奈良わんぱくランドはしゃきっず」様では、お子様向けの施設において、より快適で人の心に豊かさを与える太陽光に近い色の表現力を持つ当社照明器具をご採用頂くこととなりました。

今後も、当社では高演色性（色の再現性）が必要とされる分野において、これらの LED 光源を使用したダウンライト、スポットライト他を開発・販売してまいります。

□今回納入した製品

		
品名	luum® ハイベイライト	luum® ダウンライト
色温度	5000K	3500K
全光束 lm	20,000	2,500 1,500 1,000 900
サイズ mm	φ 308	φ 140 φ 125 φ 100 φ 75
消費電力	320W	32W 18W 12W 12W
CRI	95 以上	95 以上

奈良健康ランド・奈良プラザホテル概要：

所在地：奈良県天理市嘉幡町600-1
開業年：1987年
延床面積：17,733.92 m²（奈良プラザホテル棟含む）
構造規模：鉄筋コンクリート 地上2階・地下1階建
ホテル棟 鉄筋コンクリート地上8階建
主な施設：大浴場、岩盤浴、飲食コーナー(3店舗)、SPA エリア、仮眠室、
和室宴会場（13室）
ホテル棟 客室（79室）、バンケット（3室）

奈良わんぱくランドはしゃぎっず概要：

所在地：奈良県天理市嘉幡町600-1
開業年：2017年8月18日
延床面積：1,460.21 m²
構造規模：鉄筋コンクリート平屋建
主な施設：遊具エリア、飲食コーナー
本施設は、“親子で遊ぶ”をテーマに「全長9mのスライダー」や「20,000個のボールを使用したボールプール」、「幼児向けはいはいエリア」など、小さなお子様からお楽しみいただける施設となります。

LCI JAPAN 概要：

所在地：東京都目黒区青葉台1-4-10
設立日：2014年6月20日
取扱商品：LUMEN CENTER ITALIA 製照明器具
LUMEN CENTER ITALIA は1976年の創業以来、イタリアを拠点に世界中で事業を展開する照明器具メーカーです。その製品は試作から検査・製造に至るまですべての工程をイタリアで行い、メイド・イン・イタリアを体現するラインナップとなっています。メーカーとして国際的に発展を続け、コンテンポラリーデザインを世界へ向けて発信する一方で、新世代のLED光源を導入するなど、常に新しい照明ソリューションに挑戦しています。
これまで世界に向けて事業を展開してきた LCI は、2014年に LCI JAPAN として日本初上陸を果たしました。2016年7月にはショールームがオープン。LCI の照明と共に Cappellini（カッペリーニ）、Zanotta（ザノッタ）の他、日本初上陸の NOVAMOBILI（ノヴァモービリ）といった家具も取り扱い、本格的なイタリアらしさを演出した空間を提供しております。

【お問い合わせ先】

会社名：株式会社 LCI JAPAN
所在地：東京都目黒区青葉台1-4-10
担当：菊池 t.kikuchi@lcij.jp 03-5784-3170

別紙

ブルーライトハザードとは：

LED(発光ダイオード)を使用した照明器具が世界の主流になる中で、一般的なLEDがもつ青白い光の波長がブルーライト問題という人体への影響を引き起こし、睡眠との関係が取り沙汰されています。ブルーライトとは、光に含まれている可視光線のうち460nm(ナノメートル)ほどの短い周波数を持つ強い光である青色光のことです。LED照明器具だけではなく、パソコン・スマートフォンにも含まれているため、使用による子どもの睡眠障害といった問題でも注視されています。

人は体内時計によって1日のリズムをコントロールし、その時計は光を浴びることによって調節されています。太陽光しか無かった時代では安定的に体内時計を調節していましたが、強い人工照明ができてから、特にLED照明器具・スマートフォンの普及が爆発的に広がってからは夜から深夜にかけても強い光を浴びるようになりました。1日中青白い光を浴びることにより、体内時計が過度に調節され睡眠を必要とする時間にも影響を及ぼしていると言われています。

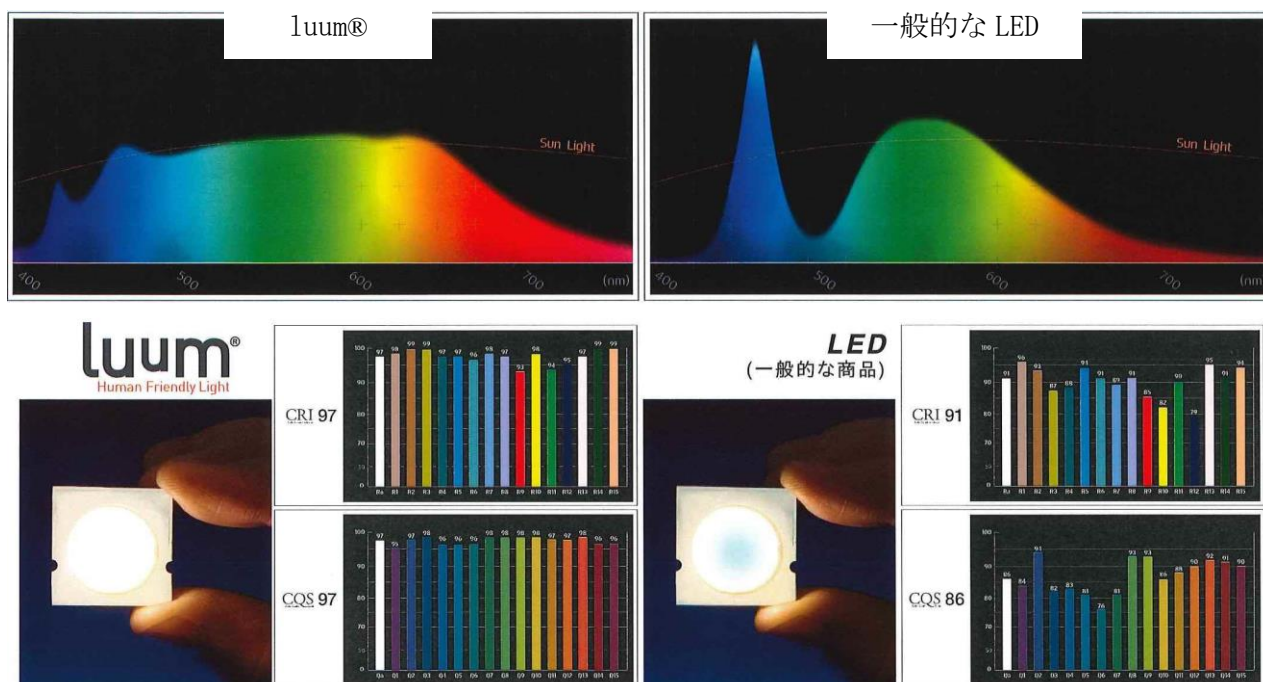
高演色LEDとは：

光源が照らした対象物がどれだけ正確な色味を再現出来ているかの演色指数CRI(CRI100が自然な光=太陽)において96以上という自然光に近い照明器具を開発しました。

これにより対象物をより自然に近い色味で再現することが可能になりました。

また、高演色性という点からはアートや宝石といった色の再現性が求められる対象物を、光の波長という点からは病院や教育機関、ご家庭のリビングなど安定した体内時計の調節が求められる施設を照らすことで従来よりも優れた効果を期待されています。

当社では、青い波長をカットし尚且つ太陽光に近い高演色LEDを「luum®」というブランドにて販売しています。「luum®」は太陽光を再現することを目標にしており、太陽光に近いスペクトルを持つだけではなく、光による色の再現性の数値においても高い基準を示しています。



※上段 光のスペクトル(波長/色分布範囲)

太陽光は滑らかな曲線を描いており、色味が満遍なく均等に含まれています。

「lum®」は太陽に近い曲線を描いおり、特に青を大幅にカットしている点が特徴です。

※中段 CRI(COLOR RENDERING INDEX/演色評価数)

光源が照らした対象物がどれだけ正確な色味を再現できているかの指数です。

R1~R15 という範囲の色味で測定され、中でも R1~R8 の範囲で測定した場合は Ra と言われ日本でも一般的に使用される機会が多くあります。Ra の範囲外である R14 は植物の葉の色、R15 は日本人の肌の色に近い色味の演色性です。対象物によっては、Ra だけではなく CRI で数値を見た方が正確な色を再現出来ていると言えます。